

テクノ・セイフティ

EDDR

E: イベント
D: データ
R: レコーダー

データ取得

発注方法は裏面をご覧ください。

¥30,000(税抜)+交通費



EDR
って何？

- 事故によって一定以上の衝撃が加わった場合、そこから約5秒間さかのぼり衝突前・衝突時・衝突後のデータが車載記録装置（ACM）に記録されます。池袋で発生した踏み間違いが疑われる死傷事故でもEDRが注目されました。
- EDRの取り出しにはライセンスが必要で、現在テクノ・セイフティでは13人のライセンス保有者（解析アナリストも5名）が在籍しています。

なぜ今
EDRなの？

- 既にアメリカでは裁判の証拠データとして多く採用され、搭載が義務付けられています。
 - 日本でも事故時の運転記録装置「EDR」の新車搭載が2022年7月から義務化されました。
- ※1 メーカー・ブランドによっては取り出しが出来ない場合がございます。事前にお問い合わせください。
- 透明性・客観性が高く、事故調査の幅広いケースにおいて活用が可能です。

EDRで
何が分かるの？

- 事故前5秒間に抽出した衝突までの車両の速度、ブレーキペダル操作、アクセルペダル開度、エンジン回転数、ステアリング操舵角などがわかります！
 - 衝突時のシートベルト装着状況、エアバック展開時間などがわかります！
 - 事故時・直後の衝突加速度、規模、入力角度など、色々な情報を時系列で記録！
- 以上のデータから多重衝突の前後衝突順位や減速の程度など詳細な事故状況がわかります！

※2 メーカー・ブランドやEDR機器の世代によって、確認出来る情報量に違いがあります。

ご相談は下記までお問い合わせください。

株式会社 テクノ・セイフティ

Tel : 050-8880-6436 mail : tecnotokyo@tecnosafety.co.jp

※受付：平日9：30～17：00



TECHNO
SAFETY

ご依頼会社様名/ご依頼者様名	
メールアドレス	
電話番号	
ご契約者様名/車両所有者様名	
事故番号	

ご発注の際に用意いただきたいもの

①車両メーカー(トヨタ、日産、メルセデス等)

②車両名(例 トヨタカローラ、日産GT-R等)

③車両初度登録年月日

④車体番号

⑤事故日(無くとも可)

⑥取り付け訪問先・希望日

⑦取り付け車両の状況および連絡事項

(バッテリーからの電源供給可否・エアバッグ開放状況等)

⑧車検証

PDFファイルを弊社アドレス(tecnotokyo@tecnosafety.co.jp)まで送信
いただけますと幸いです。

※ただし、BOSCH社のEDRデータカバーレヅジ状況、車両損害状況によっては
取り付け不可車両もございます。

※車両からの取り付けが出来なかった場合でも、取り付け出動があった際は、
一台当たり10,000円プラス当社規定の交通費をいただきます。